

UFO タスク 回答

仮説の答え

「UFO の目撃情報は [2000] 年代にかけて急増しており、特に [アメリカ (us)] (国名) において UFO が頻繁に報告されている。[アメリカ (us)] (国名) では『 [light (光)] 』の形状をした UFO が多く目撃されているようだ。また、[アメリカ (us)] (国名) における『 [light (光)] 』の形状の UFO とそれ以外の形状の UFO について、目撃時間 (Duration) についても何か特徴的な違いがあるのではないかと気になっている」

- [A]: 2000
 - データを確認すると、1990 年代の数千件から、2000 年代には 2 万 5 千件以上へと急増しています。
- [B]: アメリカ (us)
 - 全体の約 8 割以上がアメリカからの報告です。
- [C]: light (光)
 - アメリカ国内で最も多い形状は light です。次いで triangle, circle などが続きます。

追加分析の回答例

1. 形状 light とその他の形状の目撃時間 (Duration) 比較

- **分析内容:** アメリカ国内における light 形状と、それ以外の形状の平均目撃時間 (秒) を比較する。
- **結果の例:** light 形状の平均目撃時間は約 11,000 秒であるのに対し、その他の形状は約 4,900 秒であり、light の方が長時間目撃される傾向がある (平均値ベース)。ただし中央値は共に 180 秒 (3 分) であり、一部の長時間目撃事例が平均を引き上げている可能性がある。

2. 州ごとの目撃数ランキングと人口との関係

- **分析内容:** アメリカ国内のどの州で目撃が多いかを地図または棒グラフで可視化する。
- **結果の例:** カリフォルニア州 (CA)、ワシントン州 (WA)、フロリダ州 (FL)、テキサス州 (TX) などで目撃が多い。人口が多い州で報告が多い傾向があるが、ワシントン州など人口比で見ると特に多い州も存在する可能性がある。

3. 月別の目撃傾向 (季節性の確認)

- **分析内容:** 目撃日時から「月」を抽出し、月ごとの目撃件数を集計する。
- **結果の例:** 7 月や 8 月などの夏季に目撃件数が増加し、冬季に減少する傾向が見られる。これは人々が屋外に出る機会が増えるため、空を見上げる頻度が高まることと相関している可能性がある。